

2004年3月期 決算説明会

2004年5月25日(火)

CKD株式会社 取締役社長 神田草平

説明会のスケジュール

決算の概要説明

1、2004年3月期 決算の概要

2、新たなる挑戦

質疑応答

1、決算の概要 (1)

平成16年 3月期

決算短信 (連結)

平成16年 5月19日

1.16年 3月期の連結業績 (平成15年 4月 1日 ~ 平成16年 3月31日)

(1)連結経営成績

(表示金額は百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 3月期	65,886	+ 13.4	4,443	+ 122.5	4,049	+ 129.4
15年 3月期	58,114	1.7	1,997	+ 51.8	1,765	+ 40.9
前年比	+ 7,772		+ 2,446		+ 2,284	
	自動機 + 12% 機器 + 16%		自動機 + 18% 機器 + 93%			

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
16年 3月期	1,936	27.1	31.53	29.01	8.1	6.5	6.1
15年 3月期	2,657	+ 107.0	41.89	38.53	11.4	2.8	3.0
前年比	721		10.36	9.52	3.3	+ 3.7	+ 3.1
	15年3月期 厚生年金基金代行部分返上益 2260百万円						

2. 17年 3月期の連結業績予想 (平成16年 4月 1日 ~ 平成17年 3月31日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	37,200		3,000		1,600	
通期	74,000		6,100		3,300	
前年比 中間	+ 6,109 百万円		+ 1,782 百万円		+ 1,069 百万円	
	+ 19.6 %		+ 146.3 %		+ 201.3 %	
通期	+ 8,114 百万円		+ 2,051 百万円		+ 1,364 百万円	
	+ 12.3 %		+ 50.7 %		+ 70.5 %	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 56 円 67 銭

1、決算の概要 (2)

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年 3月期	63,397	24,099	38.0	412.52
15年 3月期	61,203	23,645	38.6	393.08
前年比	+ 2,194 百万円 + 3.6 %	+ 454 百万円 + 1.9 %	0.6 %	+ 19.44

売掛債権の増加、有形固定資産、繰延税金資産の減少

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 3月期	1,578	811	1,878	4,136
15年 3月期	9,067	834	7,351	5,367
前年比	7,489 百万円 82.6 %	+ 23 百万円 - %	+ 5,473 百万円 - %	1,231 百万円 22.9 %

(4)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 14社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 0社

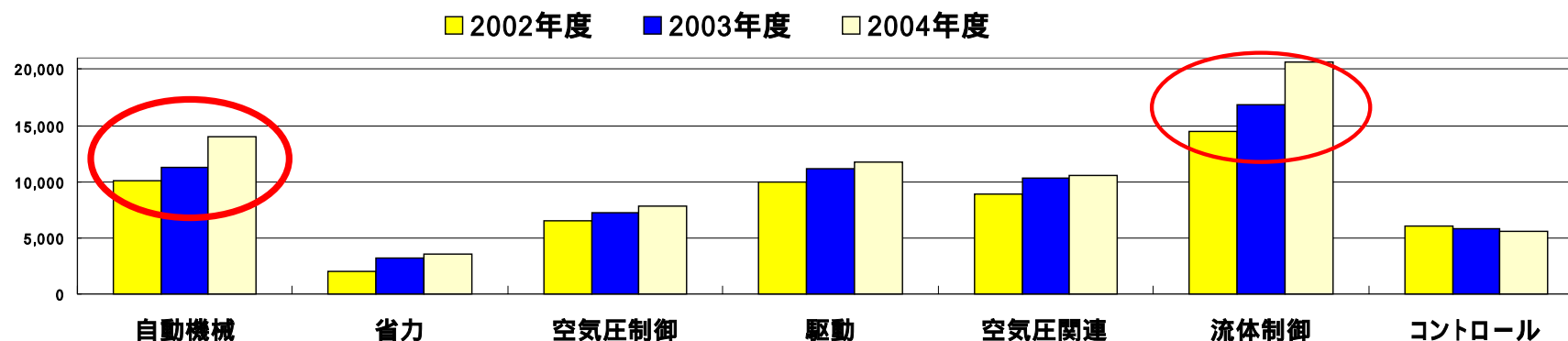
(5)連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 2社 CKD上海、CKD韓国 (除外) 4社 持分法(新規) 0社 (除外) 0

1、決算の概要 (3) 機種別売上高 - 実績と予想

(単位: 百万円)

機 種	2002年度 実績 (14.4.1 ~ 15.3.31)		2003年度 実績 (15.4.1 ~ 16.3.31)		前期対比 増減金額	前期対比 増減率	2004年度 予想 (16.4.1 ~ 17.3.31)		前期対比 増減金額	前期対比 増減率
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比		
自動機械装置	10,121	17.4	11,281	17.1	+ 1,160	+ 11.5	14,000	18.9	+ 2,719	+ 24.1
省力機器	2,044	3.5	3,253	4.9	+ 1,208	+ 59.1	3,600	4.9	+ 347	+ 10.7
空気圧制御機器	6,489	11.2	7,223	11.0	+ 734	+ 11.3	7,800	10.5	+ 577	+ 8.0
駆動機器	9,961	17.1	11,124	16.9	+ 1,163	+ 11.7	11,800	15.9	+ 676	+ 6.1
空気圧関連機器	8,884	15.3	10,270	15.6	+ 1,386	+ 15.6	10,600	14.3	+ 330	+ 3.2
流体制御機器	14,508	25.0	16,904	25.7	+ 2,397	+ 16.5	20,600	27.8	+ 3,696	+ 21.9
機器製品計	41,886	72.1	48,774	74.0	+ 6,888	+ 16.4	54,400	73.5	+ 5,626	+ 11.5
コントロール機器	6,107	10.5	5,832	8.9	275	4.5	5,600	7.6	232	4.0
合 計	58,114	100.0	65,886	100.0	+ 7,772	+ 13.4	74,000	100.0	+ 8,114	+ 12.3



1、決算の概要 (4) 連結損益計算書 - 実績と予想

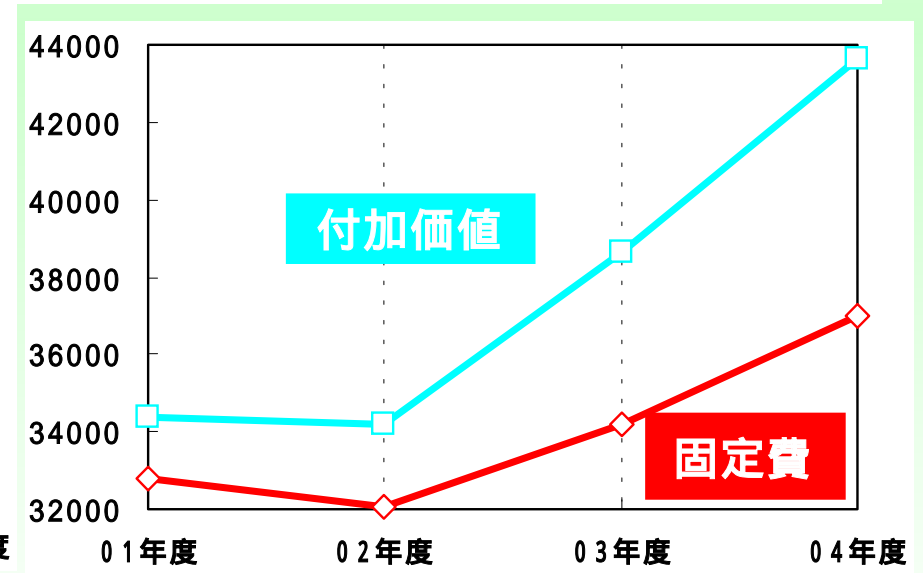
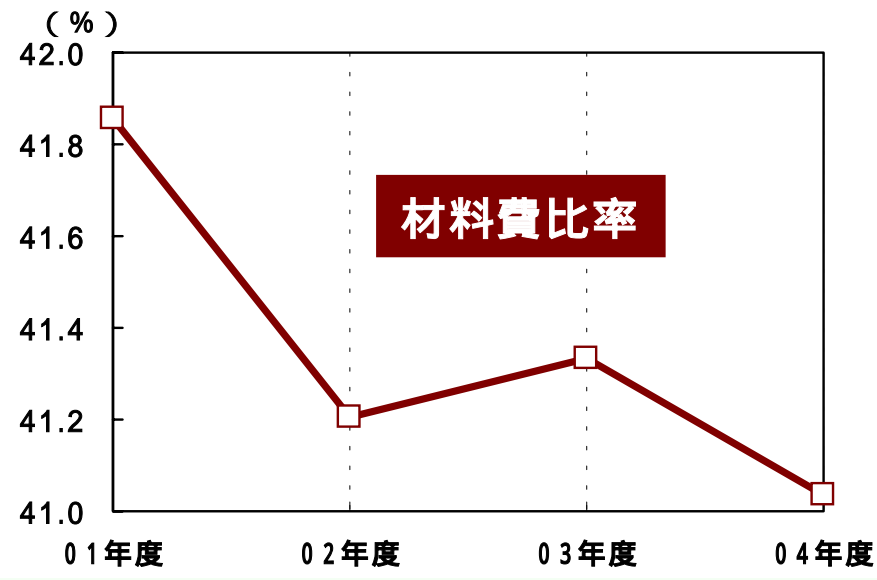
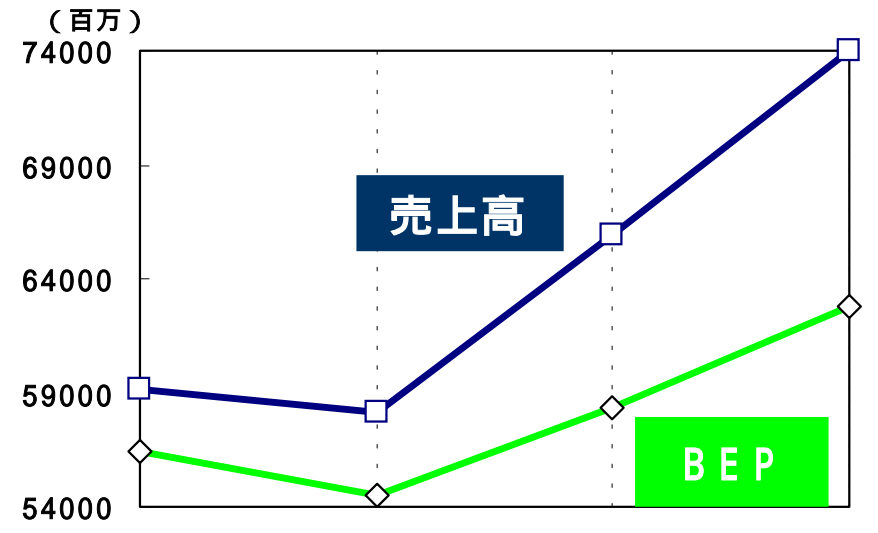
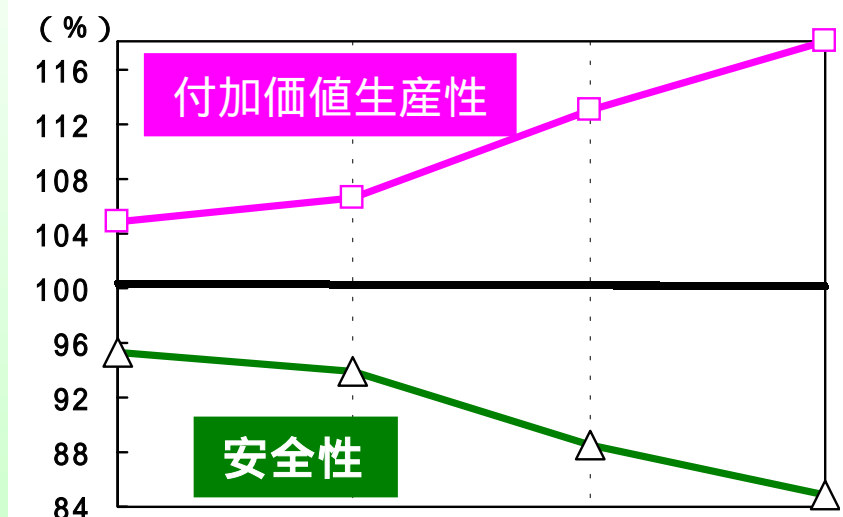
(単位:百万円)

科目	02年度実績		03年度実績 (15.4.1 ~ 16.3.31)				04年度予想 (16.4.1 ~ 17.3.31)			
	金額	百分比	金額	百分比	前期対比 増減金額	02年度 対比	金額	百分比	前期対比 増減金額	03年度 対比
売上高	58,114	100.0	65,886	100.0	+ 7,772	113.4	74,000	100.0	+ 8,114	112.3
売上原価	42,673	73.4	47,318	71.8	+ 4,644	110.9	52,700	71.2	+ 5,382	111.4
売上総利益	15,440	26.6	18,568	28.2	+ 3,128	120.3	21,300	28.8	+ 2,732	114.7
販売費及び一般管理費	13,443	23.1	14,124	21.4	+ 681	105.1	14,800	20.0	+ 676	104.8
営業利益	1,997	3.4	4,443	6.8	+ 2,446	222.4	6,500	8.8	+ 2,057	146.3
営業外収益	350	0.6	224	0.3	125	64.1	200	0.3	24	89.1
営業外損失	582	1.1	618	1.0	+ 36	106.3	600	0.8	+ 18	97.0
経常利益	1,765	3.0	4,049	6.1	+ 2,284	229.4	6,100	8.2	+ 2,051	150.7

当期実績の経常利益増加の要因

	02年度対比	03年度対比
(1) 売上高の増減による利益変化	+ 2,065	+ 2,287
(自動機)	+ 346	+ 747
(機器 他)	+ 1,719	+ 1,540
(2) 売上原価率の増減による利益変化	+ 1,062	+ 446
(自動機)	104	+ 69
(機器 他)	+ 1,166	+ 377
(3) 販管費の増減による利益変化	681	676
(4) 営業外損益の増減による利益変化	161	6
計	+ 2,284	+ 2,051

1、決算の概要 (5) 収益構造の変化



1、決算の概要 (6) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前 期 (14.4.1~15.3.31)	当 期 (15.4.1~16.3.31)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		3,565	3,564
減価償却費		2,353	2,121
貸倒引当金の増減額(減少:)		120	2
退職給付引当金の増減額(減少:)		2,282	457
受取利息及び受取配当金		37	41
支払利息		276	210
投資有価証券評価損		375	-
有価証券売却損		-	-
固定資産処分損		72	147
固定資産売却益		5	12
売上債権の増減額(増加:)		1,772	3,172
営業未収入金の増減額(増加:)		-	1,433
たな卸資産の増減額(増加:)		507	765
仕入債務の増減額(減少:)		2,314	2,581
営業未払金の増減額(減少:)		-	3,427
未払消費税等の増減額(減少:)		7	117
その他		690	68
小計		9,490	1,969
利息及び配当金の受取額		38	43
利息の支払額		282	220
法人税等の支払額		179	214
営業活動によるキャッシュ・フロー		9,067	1,578

営業CF
約75億円減少の要因

- ・前期手形流動化
40億円
- ・今期仕入債務ファクタリング
25億円

1、決算の概要 (7) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前 期 (14.4.1~15.3.31)	当 期 (15.4.1~16.3.31)
		金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の売却による収入		-	9
投資有価証券の取得による支出		65	10
投資有価証券の売却による収入		28	568
有形固定資産の取得による支出		754	1,386
有形固定資産の売却による収入		113	35
子会社株式の取得による支出		161	28
その他		5	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		834	811
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額(減少:)		1,368	1,083
長期借入れによる収入		1,140	1,300
長期借入金の返済による支出		4,937	2,816
転換社債の買入消却による支出		386	-
自己株式(単元未満株式等)の純増減額(増加:)		9	5
自己株式の取得による支出		1,157	893
親会社による配当金の支払額		570	532
少数株主への配当金の支払額		61	14
財務活動によるキャッシュ・フロー		7,351	1,878
現金及び現金同等物に係る換算差額		77	213
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		804	1,323
現金及び現金同等物の期首残高		4,563	5,367
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加		-	92
現金及び現金同等物の期末残高		5,367	4,136

1、決算の概要 (8) 事業の種類別セグメント情報

前 期(平成14年4月1日 ~ 平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	自動機械 部 門	機器部門	コントロールス' 部 門	計	消去又は全社	連 結
・売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,121	41,886	6,106	58,114	-	58,114
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	61	250	86	398	(398)	-
計	10,183	42,136	6,192	58,512	(398)	58,114
営 業 費 用	8,888	39,485	5,820	54,194	1,922	56,116
営 業 利 益	1,294	2,651	372	4,317	(2,320)	1,997
営業利益率	12.7%	6.3%	6.0%			

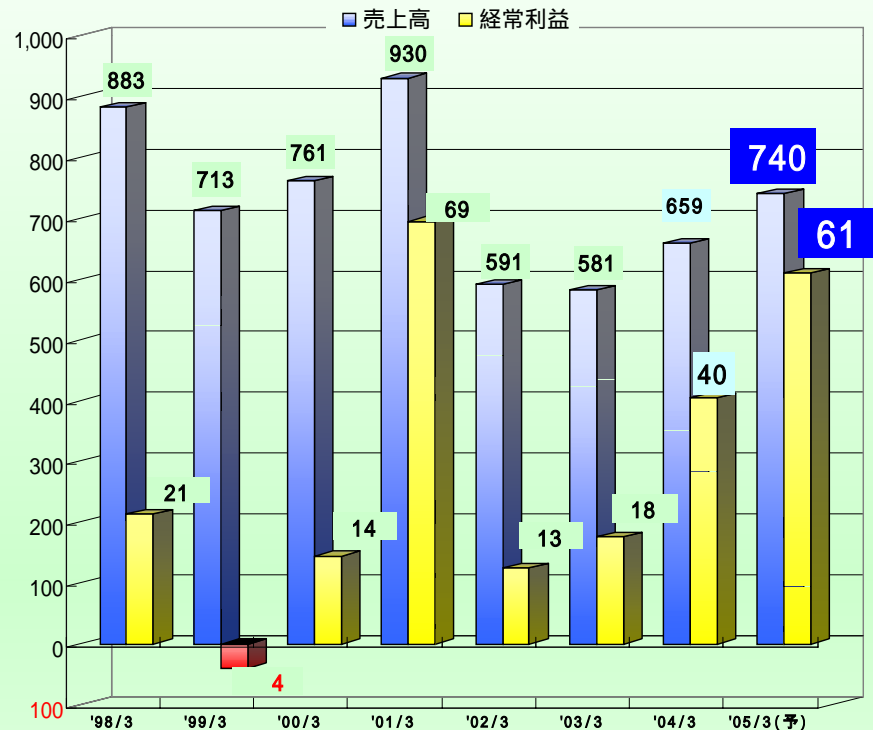
当 期(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	自動機械 部 門	機器部門	コントロールス' 部 門	計	消去又は全社	連 結
・売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,281	48,773	5,831	65,886	-	65,886
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	84	224	172	481	(481)	-
計	11,365	48,998	6,004	66,367	(481)	65,886
営 業 費 用	9,839	43,883	5,634	59,357	2,085	61,443
営 業 利 益	1,525	5,114	370	7,010	(2,566)	4,443
営業利益率	13.4%	10.4%	6.2%			
前期比 売 上 高	+ 1,182 (+ 11.6%)	+ 6,862 (+ 16.3%)	188 (3.0%)	+ 7,855 (+ 13.4%)		
営 業 利 益	+ 231 (+ 17.9%)	+ 2,463 (+ 92.9%)	2 (0.5%)	+ 2,693 (+ 62.4%)		

2、新たな挑戦

成長戦略に沿った事業拡大と商品力の強化



(1) 過去の挑戦

目標 ・収益構造の変革 (売上高/経常利益)

(99年3月期) (04年3月期)

713億円/ 4億円 660億円/40億円

・財務体質の改善 (有利子負債)

(99年3月期) (04年3月期)

372億円 148億円 224億円

思想 「分散から集中へ、成長から効率へ」

結果としての縮小均衡 (売上高)

(01年3月期) (04年3月期)

930億円 660億円 29%

(単位: 百万円)

	02/3実績	03/3実績	04/3実績	05/3予想
売上高	59,132	58,114	65,886	74,000
前年比	63.6%	98.3%	113.4%	112.3%
国内売上高	52,770	51,608	58,174	64,000
前年比	71.9%	97.8%	112.7%	110.0%
海外売上高	6,362	6,506	7,712	10,000
前年比	32.4%	102.3%	118.5%	129.7%

(2) 新たな挑戦 – 第2ステージ

既存商品での販路拡大

・新営業体制

・海外展開

新商品での売上拡大

・成長分野での拡大

2、新たな挑戦（海外展開）

海外販売会社 売上高

03年度実績 43億円 04年度計画 58億円 134%

- ・ **中国 CKD上海の拡大**
本格的な販売活動を開始、成長市場における自前の販売チャネルの整備。
- ・ **韓国 CKD韓国の拡大**
半導体と自動車を中心とした市場の開拓と深耕。
- ・ **北米 CKD USAの事業拡大**
半導体を中心にした現地企業の攻略と日系企業へのサービス活動の強化。
- ・ **欧州 欧州支店の設立**
主要国での市場開拓と日系企業へのサービス活動体制の整備。

2、新たなる挑戦（成長分野での拡大）

医療・医薬業界

エコブリスタ FBP - 600E

2003年10月21日発売 地

球規模での取り組みとなっている環境負荷低減という課題に対し、これまでに培ってきた高い品質と扱い易さに更に磨きをかけ、包装機械メーカーとしてお客様に「対環境」をいかにご提案できるか、全く新しいコンセプトと技術を持って開発した薬品包装装置

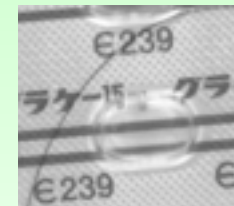


フラッシュパトリ(新型パトリ)

新型PTPに内蔵できる操作性の良い検査装置

カメラ、照明、画像装置、Windowsといった

構成要素を一体化した総合検査装置システムPPフィルム対応で、エリアタイプのメガピクセルCCDにより鮮明な検査が可能。



半導体業界

VP1000

新開発のカラー位相シフト方式を開発・採用し、従来機(VIP400)に比べて測定スピードを2倍高速化した高速3次元はんだ印刷検査機。

「液晶シャッター方式」と比べ、画像の立体処理に必要な撮影回数を三分の一以下に低減、測定時間を大幅に短縮した。



クリーンフィルタ FCS50 (インラインフィルタ)

禁油仕様でクリーンルーム内での組立・検査・包装までの一貫生産。継手内蔵のコンパクトサイズで 80L/minの大流量の確保。高ろ過精度(0.01 μ m, 除去効率99.99%)



小型流量センサ

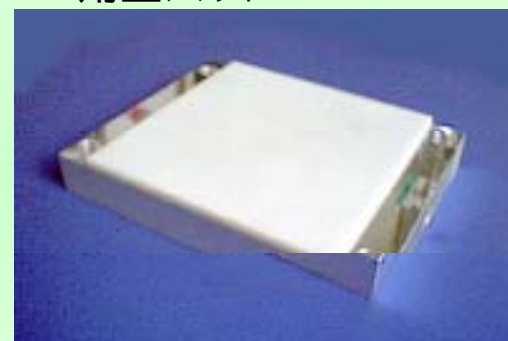
高い応答性と省スペースを実現する超小型ガス流量センサ。空気、窒素などの非腐食性ガス、不活性ガス用として吸着確認目的やリークチェック用途、分析機器への応用としてのセンサ。



F P D ガラス浮上搬送用パット

ガラスの大型化が進み1800mm角にもなると非接触搬送に頼らざるを得なくなってきた。空気圧とCKD独自のテフロン多孔質材料により浮上パットを提供し好評をいただいている

角型パット



丸型パット



ファイン バッファ (FBU:磁気バネ応用商品)

ますます小型化する電子部品などの吸着搬送に用いる緩衝器。従来の金属バネ製に比較して”デバイスにダメージを与えない””耐久性が良い”と評価され、水晶発振器、小型精密レンズ、ICなどの製造に実績が多い。

